



平成29年10月24日

福岡県内経済情勢報告

平成29年10月

財務省福岡財務支局

〔問い合わせ先〕

財務省 福岡財務支局 経済調査課


TEL 092-411-9038

FAX 092-452-1318

福岡県内経済情勢報告（平成 29 年 10 月）

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、回復しつつある」

項目	前回（29年7月判断）	今回（29年10月判断）	前回比較
総括判断	緩やかに回復しつつある	回復しつつある	


（注）29年10月判断は、前回7月判断以降、10月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費及び生産活動は回復しつつあるほか、雇用情勢は改善している。

【各項目の判断】

項目	前回（29年7月判断）	今回（29年10月判断）	前回比較
----	-------------	--------------	------

個人消費	回復しつつある	回復しつつある	
生産活動	緩やかに回復しつつある	回復しつつある	
雇用情勢	改善している	改善している	

設備投資	29年度は増加見通し	29年度は増加見通し	
企業収益	29年度は減益見通し	29年度は増益見通し	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	
輸出	前年を上回っている	前年を上回っている	

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、回復していくことが期待される。ただし、海外経済の不確実性などに留意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「回復しつつある」

百貨店・スーパー販売額は、衣料品等が低調で、全体では前年を下回っているものの、百貨店では化粧品や高額品等が好調であるほか、スーパーでは惣菜等が堅調となっている。コンビニエンスストア販売額は、新規出店効果に加え、店内調理の食料品が好調なことなどから、前年を上回っている。乗用車販売は、引き続き新型車が好調であることなどから、普通車、小型車、軽自動車ともに前年を上回っている。家電販売額は、エアコンや機能性の高い白物家電に動きがみられることなどから、前年を上回っている。

■ 生産活動 「回復しつつある」

輸送用機械の自動車は、新型車投入効果がみられ、北米向けを中心に引き続き好調を維持するなど、回復しつつある。鉄鋼は、自動車向け鋼材が好調なことなどから、高い操業を維持している。電子部品・デバイス、スマートフォンや車載向けなどを中心に引き続き好調に推移している。

■ 雇用情勢 「改善している」

有効求人倍率は上昇している。新規求人数は、卸売業・小売業、運輸業・郵便業等で増加している。新規求職者数は、引き続き前年を下回っている。

■ 設備投資 「29年度は増加見通し」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」29年7-9月期

29年度は、製造業は前年比13.7%の増加見通し、非製造業は同18.5%の増加見通しとなっており、全産業では同17.4%の増加見通しとなっている。

■ 企業収益 「29年度は増益見通し」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」29年7-9月期

29年度は、製造業は前年比5.7%の増益見通し、非製造業は同0.4%の増益見通しとなっており、全産業では同1.8%の増益見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を下回っている」

新設住宅着工戸数でみると、持家や貸家の減少から前年を下回っている。

■ 公共事業 「前年度を下回っている」

公共工事前払金保証請負金額(29年度累計)でみると、市町村などで増加しているものの、県、独立行政法人等などで減少していることから、前年度を下回っている。

■ 輸出 「前年を上回っている」

輸出(円ベース)は、前年を上回っている。なお、輸入(円ベース)は、前年を上回っている。

(その他項目)

- 企業の景況感を法人企業景気予測調査(29年7-9月期)の景況判断BSIでみると、29年7-9月期は、引き続き「下降」超となっている。先行きについては、29年10-12月期に、「上昇」超に転じる見通しとなっている。
- 企業倒産の件数は、前年を下回っている。
- 消費者物価(福岡市)は、前年を上回っている。
- 貸出金残高は、前年を上回っている。